

議事録

大阪府立桜塚高等学校定時制の課程 平成 25 年度第 3 回学校協議会

日時：平成 26 年 2 月 14 日（金） 15:30～17:00

場所：大阪府立桜塚高等学校 応接室

出席者：委員（中島，関，伊原，山澤，梅本）

大崎准校長，松島教頭，中辻事務部長，橋本，土井，内田，大辻（敬称略）

計 12 名

内容

1， 准校長挨拶

2， 協議

・ 学校教育自己診断について説明・考察（准校長より）

▲一般教養・基礎学力向上において、教員も生徒も重要だと考えているが、身に付いたと感じている生徒の割合は 6.6% 下がっている。

▲挨拶において教員は重視をしているが生徒の意識としてはまだまだ低い。

▲進路について未定の生徒が非常に多い。今後の課題である。

▲保護者集計結果（解答者 9 名）から、部活、3 年で卒業、経済的なことの 3 項目は回答数 0 ⇒まったく求めている。

▲夜桜の良い点（生徒）：先生という言葉が多く、教員に対する評価が高い。

▲改善点の項目

Q：年齢に対する配慮をとあるが？

A：遠足において歩く距離が長い、修学旅行など学年単位のこと⇒難しい。

A：球技大会では親睦と対抗チームに分けている。

▲勉強の質向上目指し、長期休業中の宿題の導入等。⇒今後考えていく必要がある。

・ 平成 25 年度定時制の課程 教育活動について

教務部より（内田先生より）

★基礎学力の充実：TT、少人数クラス、モジュールなど⇒きめ細かな指導の充実

PC、電子黒板機能付プロジェクター、I パッド⇒施設の充実：ICT を活用した授業（学校教育推進費）

★社会性に対する自信：漢字検定・数学検定（今年度新たに）・危険物など資格取得

★校務処理システム：他校と比べてスムーズ（教務の負担は大きい）

生活指導部より（土井先生より）

★喫煙指導：永遠の課題。

（建前：未成年者は喫煙しているはずがない。⇒現実：早い生徒で小学校から喫煙、親が子の前で喫煙など）

苦肉の策：せめて喫煙マナーは身につける。⇒携帯灰皿所持。持続的・継続的に個別指導。

悩み：禁煙する気が無い（やめる気がない）且つマナーも悪い（ポイ捨て）生徒に対する指導。

★筆記用具指導：トラブルの心配があったが問題なくスタートできた。

筆記具指導⇒トラブルあるのでは？

上履き指導（過去）⇒教員の声として「無理やで」。

結果 ⇒どちらもすんなりクリアしている。

★今の夜桜の課題：生徒の授業に対する態度や出席。

⇒携帯メールやゲーム、寝ているなどの態度や行いを教員が見逃している。

⇒教員側からもっと意識を高める必要があるの。

★指導のための指導ではなく、社会に出た時に
何を身につけておかなければならないかを見据えた指導。

※教員が無理だと壁を作るのではなく今後いろいろなことに挑戦させる。

学校行事について（教頭より）

報告 1月：修学旅行（3年生）場所：長野県。内容：スキー&スノーボード。交通手段：バス⇒参加者は楽しんでいた。

1～2月：中学校訪問（教員）在籍の生徒情報交換と入試案内。

1月末：第2回学校説明会を開催した。例年20名くらい⇒今年50名超（ポスター、ファイル等の宣伝効果有?!）

・その他

★地域住民からの苦情の電話（同じ方から）：桜塚公園（ゾウ公園）でのタムロ。（通算十数回）

全体集会等でその方（電話下さってる方）をお招きしてお話して頂いてはどうか？（関先生）

⇒検討します。

3, 閉会の言葉（中島会長）